

IA Y日本語教師養成講座 修了生の声!

三沢先生(IA Y勤務中)

第38期修了生です!

Q1 日本語教師になろうと思ったきっかけは?

数年前、長く勤めていた会社を、アメリカ留学を機に退職し、帰国後「次はなにをしようかな・・・」と迷っていた時、偶然目に入ってきたのがIA Yの広告でした。学生の頃から語学の勉強が好きだったので色々と挑戦はしていましたが、「習う」ばかりで『教える』という考えは全くなかったため、日本語教師養成講座の存在を知った時は『これだ!』と思いつく体験レッスンを申し込みました!!



Q2 IA Yでの担当クラスはどんなクラス?

現在は初級クラスで、文法・会話・聴解・漢字などを担当しております。学生の出身国は中国・台湾・ベトナム・フィリピンと様々で毎日楽しく教壇に立たせて頂いております。

Q3 日本語教師は一言で言うと、どんな仕事?

日本語を教えることを通して、日本語や日本文化、あるいは教えている自分自身を見つめなおすことができる仕事だと思います。毎日が発見の連続でとても新鮮です。

Q4 IA Yの養成講座で学んだことはどんなところで役立っているの?

養成講座で学ぶ科目は、文法・音声学・教授法など様々ですが、実際に授業を行って感じるのはいずれも繋がっているということです。特に、実習ではクラスメートの授業も見ることができるので、そこで得た技は今の授業でとても役に立っています。

Q5 これから日本語教師を目指す方にメッセージをお願いします!

正直に言って、授業前の準備は大変だし、授業後も宿題のチェックがあったりと体力勝負の大変な仕事だと思います。また一生懸命に準備しても上手くいかず落ち込む日も多々あります。でも、その大変さ以上に楽しさや充実感が得られる仕事だと私は思います。

「先生と出会えてよかった」と言われた日には涙が出そうなほど嬉しい気持ちになります。こんな素敵な経験を一緒にしてみませんか?養成講座に通うのは時間も費用もかかるので、決心するのは大変なことだと思います。でも私はあの時思い切って養成講座を申込んで本当に良かったと思っています。またIA Yの講師の方々には熱意を持って接してくれるので、きっと皆さんを後押ししてくれるはずですよ。いつかここで一緒にできる日を楽しみにしております!!

2013年10月